

2月の 園だより



「おかねむろとくつやさん」
25年 新潟青陵幼稚園 加藤由美子

“鉄芯ごま”を回している青ばらさん（年長）と白ばらさん（年少）の子どもたちが多くなりました。繰り返してやっても「ゴン」という音とともに、こまが横になってころがっていくのですが、あきらめずにやり続ける子どもたち——この意欲の強さに感服してしまうのです。数人で輪になってコマの練習をしている時に、「できないんだ」と言いながら私の顔を見るAちゃん・・・「投げるとき、横にね」とごく簡単にコツを伝えただけで回せるようになってしまうのです。回せるようになると、自然とコマのひもを巻くこともできるようになってしまうのです。ひもを巻く時力が入るとグニュと団子状態になってしまったりはずれてしまったりするので、巻くときの手の感覚をつかむまでは難しいのです。ですから「巻いて！」と言われた時には喜んで巻いてあげます・・・昨日回せなかった子が今日は「できたよ、見て！」と言いに来るのです。子どもたちは一つひとつできることを自分で増やしていくのです。こうしてできた時の喜びを味わう事が、次の挑戦の意欲を高めていきます。“やらせる”のではなくて、やりたいと思ってやろうとするから、意欲を持ってできるし、できた時の喜びが最高となるのです。できるようになると、テーブルの上に乗せる・椅子の上に乗せる・高いところから下へ向かって回すなどどんどんいろいろな回し方を考えて成功させていきます。その子どもたちの能力たるや、こどもの可能性の大きさにいつも驚かされます。やりたいことができる環境を作り意欲を持って取り組むことができるようにしていく、これは私たち保育者の役割ですが、ご家庭でも子どもたちのやりたい思いを受け止めて「こんな時に言うの？」と思いながらも実現させてあげたエピソードをお聞きしましたのでご紹介しますね。大人の常識で考えますと「今はできない」と言ってしまうがちですが、“可能ならば”ですが、やりたい思いをその時に実現させてあげることも大切なことですね。（“ならぬ事はならぬ”ということももちろんありますね）

・・・☆「先生から（給食に出た）“みかんゼリー”の作り方を書いていただいたA子、翌日、登園前にいつもの口調で『作りたい！！』と騒がしくてたまりませんでした。朝の慌ただしさの中でイレギュラーなことをさせるのは大丈夫かな？帰宅してからのほうが（私が）ラクかな？——と心配もありましたが、やらせてみると案外できるものですね。この数カ月で鍋の火加減を見たり、かき混ぜたり、一人でできることが多くなりました。ゼリーが、始めはトロトロで『こんなのゼリーじゃない』と不思議そうにしていました。どうやらガラス器にいれるのも『給食と違う気がする・・・』と。本人は『冷蔵庫に入れないと固まらない！』と言っていました『常温でも大丈夫！』と説得して幼稚園へ・・・帰宅したらほどよく固まり、驚いていましたよ！」☆・・・お母さんは家庭の教育者ですね

25年2月の予定

日	曜	給食	降園時間	行	事
1	金	○	2:00	節分の豆まきをします。	
2	土	/	/	大学入試のためお休みです。	
3	日	/	/	節分	
4	月	○	2:00		
5	火	○	2:00		
6	水	○	2:00		
7	木	○	2:00		
8	金	○	2:00	青陵高校の生徒が体験に来ます。	
9	土	/	/	第2土曜日	
10	日	/	/		
11	月	/	/	建国記念日	
12	火	○	2:00		
13	水	×	11:30	誕生会です、2月生まれさんの保護者の方と一緒に祝いましょう。	
14	木	○	2:00		
15	金	○	2:00		
16	土	/	/	第4土曜日振替休日	
17	日	/	/		
18	月	○	2:00		
19	火	○	2:00	他のクラスの劇を見る会（赤ばら、白ばら1組）を行います。	
20	水	○	2:00		
21	木	○	2:00	他のクラスの劇を見る会（白ばら2組、青ばら）を行います。	
22	金	○	2:00		
23	土	×		のばら劇場です。詳細はクラスのお便りをご覧ください。	
24	日	/	/		
25	月	○	2:00		
26	火	○	2:00		
27	水	○	2:00		
28	木	○	2:00		